

## 山岳部 スノーシューで和宇尻山を楽しみました。 (3月18日(土))

第2回冬季山行は、全員スノーシューでの和宇尻山でした。和宇尻山は例年春先に登る春香山のすぐ隣の山ですが夏道はなく、雪のある季節のみ行ける山です。今回部員7名、顧問2名で、オンススキー場近くの礼文塚コースを登りました。始めはホーストレッキングの林道沿いの林道を進み、途中から急坂を這い上がりました。スノーシューは急坂を物ともせず、グイグイ高度を稼げるのが利点です。ルート取りなどで苦戦しながらも、約2時間半で平坦で展望も効かず山頂標識すらない山頂に到着。ここが山頂?と驚きの声を上げながらも、一部の部員は感謝の気持ちを込めて潮陵山岳部族の舞を披露していました。下山は尻滑りに頼る箇所もありましたが、順調かつスムーズにスタート地点に戻って来ました。好天に恵まれ、楽しい山行となりました。



始めは林道を進みます



次第に急になります



急坂も何のその



山頂でくつろぐ部員達



和宇尻山山頂写真



下山時奥に樺戸の山々も見えます



この広場も訪れられるのは雪のある今だからです